

療育研修会実施状況

鹿児島県支部 参加数 40名

テーマ ◆自立支援法施行3年を終えて
講師 協会役員 釜浦 勝次

◆南九州病院 筋ジス親の会活動について
親の会会長 王原 新太郎

実施場所 (独)国立病院機構南九州病院 療育ルーム



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入してください。

自立支援法の現状について入所者の意見として、サービス費の負担が重く生活を苦しめている。

緩和措置としてサービス費の軽減をお願いしたい。

地方自治体における、医療やサービスに対する費用負担額に格差がある。行政及び関係機関の一元化を望みたい。

補助費等の手続においても地方自治体の統一をお願いしたい。

親の会活動についても、会員皆様の参加を是非お願いしたい。
今年度は初めての試みとして懇親会を開催するので盛大に成功されることを望みます。

療育研修会

鹿児島県 支部

◆テーマ 自立支援法 施行3年を終えて 講師 釜浦 勝次

自立支援法、施行3年を経過して障害者又は保護者からの報告、意見等を協議し、これからの支部運営に反映していきたいと思ひます。

医療費等に対する地方自治体の補助の有無、医療やサービスに対する費用負担額に格差が生じている現状で不公平を感じています。

基本的にサービスについては該当者一律にすべきと考えます。

鹿児島県支部といたしましても、これから関係機関に要望として働きかけていきたいと思ひます。

◆テーマ 南九州病院 筋ジス親の会活動について 講師 王原 新太郎

筋ジス親の会、21年度活動方針といたしまして病棟の清掃作業を9月13日に開催いたします。(窓ふき等)

秋祭り及び健康フェスタの取り組みについて

今年度も重心病棟保護者会と合同で南九州病院主導での開催が

10月17日に実行委員会で決定いたしました。

親の会会員の懇親会について

会員同士及び病院や指導室との話し合う機会が最近すくないので

今年度懇親会を11月22日の予定で開催したいと思ひます。